

別紙1 評価基準

審査項目	評価視点	配点
視認性、機器仕様、表示内容	・提案のあったLED表示パネル寸法について評価する ※本体寸法 7.0m×22.5m(本体面積157.5㎡) ➢60%以上(94.5㎡以上) ➢既設以上～60%未満(74.5㎡以上～94.5㎡未満) ・標準仕様より優れているものに対して評価する ①発行方式 :フルカラー高輝度発光ダイオード ②絵素ピッチ : 20mm以下 ③視認距離 : 160m以上 ④視認角度 : 水平±70° 程度、垂直+25° /-35° ⑤輝度5,000cd/㎡以上(白 100%、初期値)、ばらつき平均±2.5%以下 ・以下にあげる各々示された項目が最低限同時あるいは切り替えにより表示されているか ①得点表示:チーム名、1～10回、各イニング得点(二桁表示対応)、合計点(二桁表示対応)、H数、E数 ②選手名表示:チーム名、打順、打者名、ポジション ③審判表示:審判名、ポジション ④投球数表示 ⑤球速表示 ⑥打者打撃成績、お知らせ ・以上にあげた項目に加えて追加性能を有しているか	65
保守体制及び緊急時の対応、維持管理性	・緊急時等において、どれだけ迅速に対応できるかを評価する ・無償の保証期間を設けられているか ・補修や部材交換、省エネルギー化等のメンテナンス性に優れているか ・維持管理経費(主要部品交換費及び耐用年数、消費電力量)について評価する	25
保守管理経費	【価格審査計算式】(小数点以下第1位四捨五入) 配点×全体の最低提案額／当該提案額＝評価点 ※提案額は1年間の保守管理経費見積額とする(無償の保守期間がある場合、その期間終了後) ※著しく妥当性を欠く提案があった場合は必要に応じて調査をおこなう	10
本工事費	【価格審査計算式】(小数点以下第1位四捨五入) 配点×(契約上限額-当該提案額)／(契約上限額-全体の最低提案額)＝評価点	30
工事の実施方針	・工程は年度内に無理なく竣工するスケジュール間になっているか ・施工計画、実施体制、品質管理は適切な計画・体制になっているか ・【参考資料】に記載の基準を遵守し、品質管理の内容の見える化がなされているか	10
操作性	・基本データの入力方法は簡単か(得点、BSO、選手名等) ・外部データの入力・取り込み方法は容易か ・データ登録・保存容量は十分か ・放送室の機器の操作は簡単か ・その他のデータの入力方法は簡単か ・表示切替は容易か ・非常事態(災害など)に対応した操作ができるか ・資格や専門知識がない一般の方でも容易に操作できるか	15
表示方式	・現状のスコアボードに当てはめて選手、観客、操作者にとってイメージしやすいようにシミュレーションをしているか ・試合進行状況を踏まえた切り替え表示ができるか	15
その他優れている点	・他社にない画期的で独自性のある提案はあるか ・見る者を楽しませる演出効果はあるか	15
プレゼンテーション	・プレゼンテーションを通じ、本工事への熱意や今後の映像システムへの配慮と先見性などの考え方が反映されているか ・審査員に対するアピールがなされているか ・審査する側の立場を考え、誰にでもわかりやすいプレゼンテーションをしているか ・制限時間内に説明を行ったか ・質疑に対して明確に回答したか	15
合計		200